

にちにちこれこうじつ 日日是好日



群馬県立桐生特別支援学校
令和5年 12月 21日
校長だより No. 23

【すいとん交流】

12日に中B・C組、13日にA・D組と2日間に渡って、菱町更生保護女性会の皆様と「すいとん交流」を行いました。すいとんの団子作りは、班によって形が違っており、大ぶりの団子のところがあれば、平たく一口大にしたところもありました。中学部生徒が畑で育てた朝どれ大根も入っていました。具材はどれも同じはずなのですが、作り方で味が異なります。「他の班の味はどうか。」と、鍋を廻りお互い味見して楽しみました。

2日間とも食べに行ってみました。みんなで作ったものを食べるのは楽しいですね。すいとんを冬休みにお家でも作ってみてください。



いことが通じる、そして共感してもらえて嬉しいという表情を見せていました。後半はマーク先生からの「動物の鳴き声クイズ」で盛り上がりました。来年も是非来校をお願いしたいものです。

【ユニバーサル公演】



18日には、打楽器ユニットのドラムライン『SPACE』の皆さんをお招きして、ボディーパーカッションのワークショップと、公演を行いました。リズムに特化したスネアドラム（小太鼓）4名と尺八・篠笛1名での演奏です。張りのあるリズムカルなドラムの音色、華麗なステックさばき、軽やかな動きに子どもたちは魅了されていました。リズムによって息を合わせる。日本に伝わる三本締、三三七拍子などには息を合わせることで志気を高める意味合いがあるそうです。

【梅田南小学校交流】

12日に小学部生と梅田南小学校の3年生児童が交流しました。クラスごとの活動とポッチャでの交流です。自己紹介では、「好きな物と好きな食べ物」を発表しました。ポッチャでは、チームのボールがいいところに転がると、手を取り合って大喜びしていました。放課後になってお礼の電話を入れると、「帰りのバスの中で、子どもたちが、桐特児童が交流に来た時にどんな活動をしようか。」と、話が盛り上がっていたそうです。本校が梅田にあったころからの交流なので、大切にしていきたいですね。



【ALTによる授業】

13日は、昨年も来校いただいたALTのマーク先生による英語の授業がありました。年に一度、英語に触れる貴重な機会です。中学部では、はじめに一人一人自己紹介をしました。その中でクリスマスに貰いたいプレゼントを発表します。マーク先生に話がわかってもらえると、「英語が通じた」とニコニコ笑顔を見せていました。相手に言いた

【桐生競艇からプレゼント】

関東開発株式会社の皆様から、今年も児童生徒にクリスマスプレゼントが届きました。19日の朝、中学部生徒が代表として受け取りました。白い車で颯爽と現れたサンタさんからプレゼントを受け取り、笑顔で記念写真を撮りました。毎年ありがとうございます。

【玄関の施錠について】

不審者対応訓練の反省を踏まえ、児童生徒用玄関については、朝の運動が終わってから施錠することにします。都合により遅れて登校してきて玄関が開いていなかった場合は、2階玄関の右側にインターホンをつけましたので、登校したことをお知らせください。（小学部玄関にインターホンはありません。お手数ですが2階に上がってお知らせください。）

